

# 地域安全学会東日本大震災連続ワークショップ2017 in 釜石 研究発表会プログラム

A会場:釜石情報交流センター 2F会議室  
 B会場:釜石情報交流センター 1F多目的集会室  
 総括会場:釜石情報交流センター 1F多目的集会室

## 【発表者の皆様へ】

発表時間:9分、討論時間3分(1鈴8分、2鈴9分、3鈴12分)  
 PC(Win10、PowerPoint2016)は実行委員会で準備します。  
 発表用PPTのファイル名を「受付番号+著者名」として各セッション開始前までにPCへコピーしてください。  
 ご自身のPCを使用される場合、会場のプロジェクターはVGA接続のみとなりますのでご了承ください。

## A会場

セッション	進行	発表開始	受付番号	題目	著者1	所属1
A-1	辻岡 綾	15:00	2017_17	東日本大震災被災者の生活再建に関する検討:名取市現況調査の3年分のデータから見るまちのソーシャルキャピタルの効果	松川 杏寧	人と防災未来センター
		15:12	2017_7	ライフライン曲線の適用による震災復興感調査	水田 恵三	尚絅学院大学
		15:24	2017_15	東日本大震災における仮住まい方式が生活復興感に与える影響についての検討—2014年名取市現況調査データを用いた傾向スコア分析から—	川見 文紀	同志社大学
		15:36	2017_20	計量テキスト分析による被災者の自由記述内容の時系列変化に関する研究	坪井 壱太郎	人と防災未来センター
		15:48	2017_19	応急仮設住宅における「孤独死」の発生実態とその背景—東日本大震災における宮城県の事例を通して—	田中 正人	追手門学院大学

## 休憩

A-2	坪井 壱太郎	16:10	2017_1	釜石市内の保育園の津波に対する防災管理・防災教育と東日本大震災からの教訓	佐藤 健	東北大学災害科学国際研究所
		16:22	2017_13	東日本大震災等の教訓を活用した中小企業BCP導入ガイドの作成	丸谷 浩明	東北大学災害科学国際研究所
		16:34	2017_14	自治体被災経験による退職自衛官の活用方法の違い	辻岡 綾	人と防災未来センター

## B会場

セッション	進行	発表開始	受付番号	題目	著者1	所属1
B-1	稲垣 景子	15:00	2017_5	東日本大震災による被害が少なかった仙台市中心部着町婦人会の共助に対する研究	北村 美和子	東北大学災害科学国際研究所
		15:12	2017_4	宮城県沿岸8市町における震災伝承事業と震災学習プログラムの現状と課題	浅利 満理子	みらいサポート石巻
		15:24	2017_9	中越メモリアル回廊におけるオープン6年目に見えた課題とその対応	山崎 麻里子	中越防災安全推進機構
		15:36	2017_12	VR技術, UAV, 3Dモデル等のICTを活用した震災学習コンテンツ制作手法	中川 政治	みらいサポート石巻
		15:48	2017_2	石巻市における震災伝承に関する3つの計画の策定プロセス	佐藤 翔輔	東北大学災害科学国際研究所

## 休憩

B-2	真屋敷 哲也	16:10	2017_10	津波波高の簡易評価式を用いた津波被害人口の評価	藤田 謙一	千代田化工建設株式会社
		16:22	2017_3	夜間の津波避難に対する住民の意識及び避難行動に関する研究—茨城県神栖市を対象として—	岡本 弘暉	筑波大学
		16:34	2017_6	東日本大震災被災地における沿岸部構造物の被害軽減効果の比較分析	田中 智大	東北大学
		16:46	2017_11	デジタル住宅地図データベースを利用した被災市街地の空間変容の分析方法の検討	益邑 明伸	東京大学

## B会場

	坪井 壱太郎	17:08		総括(A会場)	坪井 壱太郎	人と防災未来センター
	稲垣 景子	17:17		総括(B会場)	稲垣 景子	横浜国立大学